

山下純一(やました じゅんいち)

盲目で車椅子のミュージシャン

(ボーカル、ハーモニカ、パーカッション、ドラム、ボイスパーカッション)



1975 年京都生まれ

2 歳の頃、手足を痛がることから病気が発覚。いろんな病名をつけられるが、未だに原因不明。

徐々に歩けなくなり、小学生の頃から車いすを使用する。

視力も幼少時から弱く、高校から盲学校にて点字使用。

20 歳頃に完全に失明。

高校生の頃はドラムに没頭するが、大学入学後、病気の進行により、全身の痛みと右肩が上がらなくなるなどの症状のため、ドラムの演奏は困難となる。それでも、自分を表現できる数少ない手段である音楽は諦めず、そんな身体的状況でも演奏できる楽器をと探し求めて、ハーモニカと出会う。そのハーモニカも病気のため、変形した手では一般的な奏法はままならなかったが、創意工夫により、独自の演奏スタイルを生み出す。そして、さまざまなパーカッションもハーモニカ同様、独自の奏法により演奏を可能にした。

その独特で魂のこもった演奏は心に響く。

また、NHK 番組のバリバラにてお笑いで準グランプリを受賞、M-1 グランプリで 2 回戦進出、KBS ラジオで 4 年間メインパーソナリティを務めるなどの経験もあり、その笑いを交えたトークは講演活動においても好評を得ている

主なメディア出演

KBS ラジオ「珍獣王の一人ブルース」メインパーソナリティ

KBS テレビ「まちかどポップン」声優(交通安全のカエル先生役)

NHK「バリバラ」コメンテーター

関西テレビ「ドキュメント」特集

ABC ラジオ「桑原征平 粋も甘いも」ゲスト出演(すき焼き弁当のテーマにてハーモニカ演奏)

アリコ保険 CF 曲 ハーモニカ演奏

NHK「きらっといきる」



ソロアルバム「やりたい放題 Music!」